

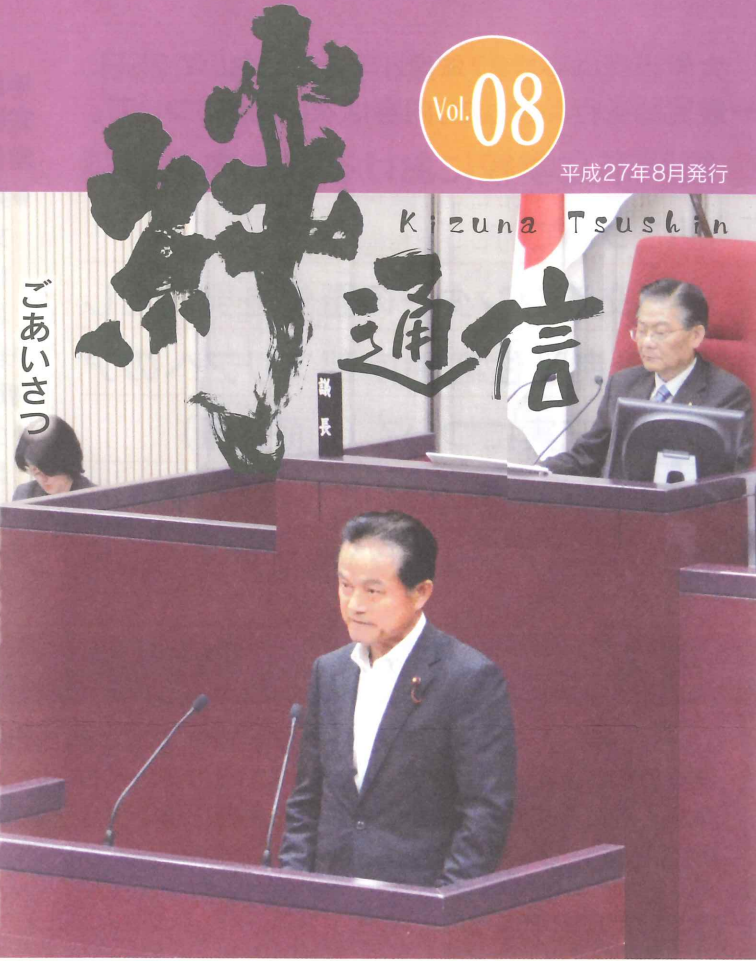
四月の福岡市議会選挙では、皆さまの力強いご支援により二期目の議員として送り出していただき感謝申し上げます。

皆さまの期待に沿うべく、より住みやすい地域づくりにまい進していくことを改めて決意致しております。今後共にご支援とご指導をお願い申し上げます。

さて、福岡市は国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」の指定を受けています。これにより企業創業が盛んになり、地域経済を活性化させ経済都市としてのさらなる発展を目指しています。まず都市機能を高める空港・港湾の整備や天神・博多駅周辺に様々なプロジェクトが動き始めました。

このように地域経済の発展と都市機能の充実に重点を置いていますが、さらに本市の持つ豊かな自然とそれを注ぎ、都市と農山村部が調和した「田園都市構想」実現に向けてしっかりと取り組んでいきたいと考えております。

大原やすお



「あいさつ」



おめでとう! 重松後援会長

## ボストンマラソン優勝から50年

米国ボストンから特別招待!



当時の写真を手にする重松会長

大原市議の後援会長・重松森雄氏は1965年の第69回ボストンマラソンで優勝、その2か月後のウインザーマラソンでは東京オリンピックで優勝した「アベベ」の記録を破り世界記録を樹立。その偉大な重松森雄会長が米国ボストンから招待を受け、4月に大原市議当選の報を胸に渡米されました。



これは優勝者のみが50年後に招待されることになっており4月18日、ボストンマラソン・ファンラン(記録を伴わない一部区間走5km)に出場、完走されたとのことです。後援会では各地域の世話人さんにお集まりいただき重松氏のマラソン界への功績を称えとともに優勝50周年のボストン招待をお祝いしました。60~70歳代の方には早良区内の道路を走る姿を懐かしく思い出される方も多いようです。後援会長であることを誇りに思い、力になっていただいていることに感謝しています。

また、この会は同時に二期目となった大原議員の更なる活躍を期待し、健闘されるようにとの激励の会にもなりました。

### なんでも話せる座談会!

各地でのご参加ありがとうございました。これからも随時開催致していきますので、どうぞお気軽に。雑談の中から貴重なヒントが...皆様から頂いたご意見やご要望を市政に繋げてまいります。



いろいろご意見やご要望を頂いた座談会

### 気軽にお声をかけて!

写真は内野校区西でのチューリップまつりにお伺いした時のものです。地域の催しやサークルの集まりなどお声かけください。よろこんでお伺いいたします。



チューリップまつりで握手をする大原議員

## 動き出した早良区地域交流センター整備計画

地域からの要望も強く、約20年前から建設の検討が行われてきましたが、ようやく昨年度、用地に目途がつき整備に向け動き出しました。これにより早良区中南部区民の文化交流やコミュニティー活性化が大きく前進しそうです。

### 地域交流センターとは?

舞台付多目的ホールをはじめ、図書室館、会議室、交流や作品展示ができるロビー、チャイルドルームなど地域のみなさんの様々な目的に対応した施設です。

### 建設予定地は?

UR都市機構の四箇田団地内の2か所が候補地ですが、比較検討をして用地を決定します。

### 今後のスケジュールは?

基本計画策定後、建設に関わる手続きを経て設計、工事に入ります。完成は5年後平成33年の予定です。



(参考)西区 西部地域交流センター(さいとびあ)

## 地域交流センターへの交通アクセス整備について要望(質問)

地域交流センター整備予定地は早良体育館や老人福祉センター早寿園など、公共施設が集中する地域でありながら、交通の利便性に欠ける。特にバス路線の整備が不十分なためこのままだと子供や高齢者にとってはかなり不便で利用が難しい。特定の地域の特定の方々しか利用できない施設にならないように交通の利便性を図っていただきたい。

### 市民局答弁

交通アクセスについては関係部局が連携をとりながら整備充実を進めていきます。

建設の進行と合わせて交通アクセスの整備についても注目していきましょう。



## 自民党第6支部 随時入会受付中。

後援会事務所に併設の第6支部では党員を募集しています。早良区在住の選挙権がある方自民党の党意にご同意の方  
年会費 党員 1人4,000円  
家族は2,000円

2年以上の継続  
会員は総裁選にも参加できます。



## 寿々の会バスハイク 11月に決定

このほど寿々の会の代表の方にお集まりいただき協議の結果、今年は11月にバス2台ずつ3回に分けて実施することになりました。

各地域の代表の方よりご案内があると存じますが、近まりましたら事務所の方へもお尋ねください。

ご参加お待ちいたします。



**ごあいさつ**

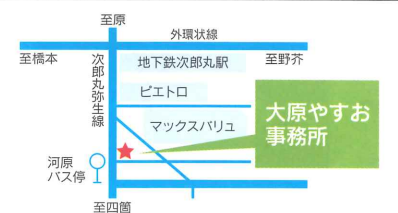
この度の市議選では皆様方に変なお世話になりました。お蔭さまで上位当選させて頂き心より感謝申し上げます。

また世話人会ではボストンマラソン50周年招待をお祝いいただきありがとうございました。議員の当選の喜びとともにファンランを完走し感無量でした。大原市議が議員として活躍できるよう心から応援することでお礼に代えさせて頂きたいと存じます。

大原議員も二期目への覚悟を新たに誠心誠意力を尽くすと思いをみなぎらせています。今後とも皆様のご支援ご協力宜しくお願い申し上げます。

大原やすお後援会  
会長 重松 森雄

福岡市議会議員 大原やすお事務所  
福岡市早良区次郎丸4丁目9-37(サンラーク次郎丸)  
TEL 092(863)9567 FAX092(863)9568  
mail info@oohara-yasuo.jp



※絆通信印刷費用の一部は政務活動費から出させて頂いております。



## 眠れる宝の山

昭和40年代から、日本の山林は、木材価格の低迷や伐採、加工技術の遅れなどにより眠ったままの状態が続いています。森林面積が3割以上を占める福岡市においても、同様です。この森林資源を有効利用しようと、各地で事業化が進みつつありますが、その先進地である宮崎県日向市と熊本県球磨郡の木材加工工場を視察し、それに基づいて議会質問を行いました。

### 質問

日本の林業は、外国産木材に圧されて低迷が続いていましたが、アジアの経済成長に伴い、特に中国や韓国等東アジア向けの引き合いがあり、新たな輸出品として脚光を浴びつつあるようです。視察した工場では原木から乾燥材や集成材、さらにプレカット加工を施すなど付加価値を付けた輸出製品として開発が進められていました。

さらに加工工程での残材をバイオマス発電に利用して工場内の電力のほか、余った電気を売却して事業化し100%利用し尽くすまで進んでいます。(バイオマス=木くずなどの植物資源)

福岡市、特に早良区南部の背振山系の森林資源は涵養機能や災害防止等多面的機能を維持しつつ、木材だけでなくバイオマス発電など新たな資源として有効利用を進めるべきではないでしょうか？

### 市長答弁

木質バイオマス活用についてアンケートや導入シミュレーションを行った結果、安定供給や採算性など課題が多いことが分かった。市民生活を支える森林の多面的機能を維持するためにも森林資源を循環させ有効利用しながら供給可能な木質バイオマスの利活用についても検討していく。



広大な敷地に機械化が進む木材加工工場



視察中の大原議員 右より3人目

## 「子ども観光大使」が福岡の良さを発信 現役の先生が社会貢献活動 — TOSS福岡教育研究会 —

現役の先生たちが社会貢献活動の一環として多くの団体と連携し、より良い社会をめざし指導に取り組んでいます。その準備のためのセミナーがあるというので参加しました。

2019年にはラグビーワールドカップ、2020年には東京でオリンピックが開催されます。子どものころから観光に対する興味や理解を深め、地域の魅力を発信する担い手を育てたい。その取り組みの一つに、福岡での「子ども観光大使教室」が開催されています。

「日本の伝統文化を知らない」と外国の方と十分なコミュニケーションが取れない」とのこと。まずは、福岡市に住んでいる子どもたちに福岡のよさを知ってもらい福岡のよさを発信できる子を育てたい、というわけです。

昨年度は黒田官兵衛にまつわる陶芸体験やウォークラリーなど全7回が実施され大好評で終了、80名の「子ども観光大使」が誕生しました。今年度も「高取焼体験」や「めんたいこ」作りなどを実施、今後「大関ヶ原展(博物館で開催)」や「相撲部屋訪問」などが計画進行中です。福岡の文化や歴史を知り、福岡のよさを発信する「子ども観光大使」に期待が高まっています。

平成24年6月の議会質問において「公務員や先生方は地域活動に積極参加を」と要望しましたが今回のセミナーに出席し、先生方の熱い思いに感動しました。これからの活動を期待しながら見守っていききたいと思います。



高取焼体験



めんたいこ作り

### TOSSとは

TOSS=Teacher's Organization Skill Sharing の略。授業・教育に役立つ教育技術・指導法を開発し、集め、授業の技術を高めようと努める全国で最も大きな教師の研究団体。教室から飛びだし社会貢献活動に取り組む教師のなかには今までと違う教師人生に輝く人も多い。

大原議員は平成27年度6月議会において25日、一般質問を行いました。内容は次の4点について。

- 福岡市立学校における敷地内全面禁煙について
- 地域交流センターの整備を契機とした、早良区住宅地南部エリアへのアクセス充実について(1面参照)
- 有害鳥獣対策について
- 森林(木材バイオマス)の活用について

平成27年度は下記委員会に所属します

### 常任委員会

● 第3委員会(商工業、観光、文化、農林水産業、港の整備などについての審査や調査を行います。)

● 農業委員会

### 特別委員会

● 少子・高齢化対策特別委員会(委員長を務めます。)

● 九大移転跡地対策委員会

## 大原やすおの 議会報告



## 学校敷地内全面禁煙！先生方はどこでタバコを吸うのかな？

「福岡市立学校敷地内全面禁煙」が実施されて10年が経過しましたが、先生方はやむを得ず校門前の歩道などで喫煙しています。これに対し地域の方から、「みっともないし喫煙マナーに反していて、教育上も好ましくない」との声がまだ止みません。子どもたちや先生のためにも全面禁煙にこだわらず、広い敷地の目立たず迷惑にならない場所に喫煙コーナーを設けられないのですか？

### 教育委員会答弁

受動喫煙から子どもたちを守ることと、将来タバコを吸わない環境づくりのため今後共、全面禁煙を推進していきたい。

…との答弁でしたが、喫煙マナーを守り先生の威厳を保ってほしいと考える私は「全面禁煙」にこだわり続ける教育委員会の考え方も少々強引すぎるのでは、と思うのですが…。みなさんのお声をお聞かせください。

### 学校敷地内禁煙



健康増進法第25条および関係条例に基づき、学校敷地内での喫煙を禁止します

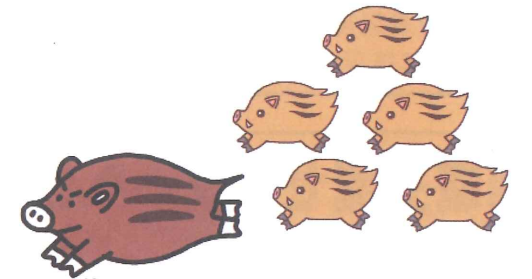


## 市街地に野生動物出没！？

最近、サルが市街地に出没したりイノシシが海を泳いで島に向かっていることが話題となりました。これは人間が里山から野生動物を締め出したから…と、野生動物に同情的な声を聞きますが、果たしてそうでしょうか？近年まで背振山系にイノシシは生息していなかったが、旺盛な繁殖力と生息環境が良くなったことで他の地域から移り住み急増したと考えています。

### その主な原因は、

- ・ 林業が衰退したために人が山に入ることが少なくなった。
- ・ 棚田等に耕作放棄地が増えて生息環境が良くなった。
- ・ 旺盛な繁殖力(出産年齢は2歳から、1度に5頭出産、年2回)
- ・ 狩猟員の高齢化と減少



このまま増え続けると里山などの農作物の被害だけでなく人への危害も心配されます。電気柵やワイヤーメッシュ柵での防御だけでは根本的な農作物の被害防止策にはなりません。有害野生動物の個体数をいかに減らしていくかが大きな課題です。

そのために有害鳥獣の捕獲の強化と、捕獲助成金及び狩猟員の捕獲意欲を高めるために猟友会等に対する経費支援の充実を要望しました。

イノシシの子ども(ウリボウ)など映像や写真では「かわいい」ですが、被害は農家にとって死活問題。もちろん消費者にも影響します。個体数が増えれば生息地が街へと広がり人への危害も心配です。自然と共存していくことはどういうことなのか考えさせられる問題でもあります。